2020-21年度 Fukushima South Rotary Club

国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分区

福島南ロータリークラブ会報

事務局連絡先　024-546-3793

第１２回例会

2020.10.7

会員 73 名中 47 名出席 64.38%
修正 59 名 80.82%
メイクアップ 12 名

国際ロータリー会長　ホルガー・クナーク Holger Knaack
国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒　秀司
福島南ロータリークラブ　会長　松崎　弘昭
標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先／クーラクーリアンテサンパレス　TEL 024-523-3811　毎週水曜日　12:30～

◆会長挨拶　松崎　弘昭　会長

10 月は神無月ですが、全国の神様か集まる出雲では神在月と言われています。神様が出雲に集まるといっても各地域には何人かの留守番の神様が残っているそうです。皆さんも留守番の神様に感謝しながら、何処からともなく漂ってくる金木犀の香りを楽しみ、夜になれば、澄み切った空に際立つ月を愛でながら、枝豆を肴に上燗といった風流を楽しまれてはいかがでしょうか。

さて、ロータリーでは、10 月は、地域社会の発展月間・そして、日本独自の米山月間になります。

2014 年に RI 理事会は、10 月の重点分野：「経済と地域社会の発展月間」としました。貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間であります。また、日本独自の米山月間は、この月に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をする。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されます。今日は、ガバナー補佐の訪問ということで、いろいろなお話をして頂けるものと思いますが、今日のたった 30 分のためにどれほどの時間を費やして準備されたのか。それを思うと一言一句聞き逃すことは出来ないのではないかと思います。どうか、眼前に映る姿や言葉は、氷山の一角であることに感謝してお聴き頂きたいと思います。

会員の広場：

松崎会長の川柳　耳栓で　ニコニコ聞ける　妻の愚痴！　GOTO で　トラベルしたら　トラブルに！
AI の　バーチャル画像　リアル過ぎ！　争いは　固い頭に　比例する！　規則づめ　こうだああだと　息詰まる！

次回 10 月 14 日（水）第 13 回例会プログラム

1. 開会点鐘　2. ロータリーソング
3. 四つのテスト　4. 来訪者紹介と会長挨拶
5. 感謝状贈呈（大橋廣治パストガバナー）
6. スマイリングボックス報告
7. クラブフォーラム（米山記念奨学会委員会 河谷元委員長）
[ｹﾞｽﾄｽﾋﾟｰﾁ：タイ・バンタンさん、ビャムバドル・アナラさん]
8. 幹事報告　9. 閉会点鐘

【 例 会 予 定 】

10 月 21 日（水）休会
10 月 28 日（水）ｹﾞｽﾄｽﾋﾟｰﾁ（福島愛育園様）／第 5 回 IAC 例会
11 月 4 日（水）クラブフォーラム

【 地区・分区・その他関連行事 】

10 月 17 日（土）地区大会記念ゴルフコンペ（郡山ゴルフクラブ）
~~10 月 24・25 日（土日）~~→地区大会は **2021 年 4 月 3・4（土日）**に延期（郡山）
10 月 25 日（日）福島南 RC 創立 50 周年記念ｺﾞﾙﾌｺﾝﾍﾟ（福島ｺﾞﾙﾌ倶楽部民報ｺｰｽ）

◆誕生祝い　親睦活動委員会（進行役　渡邊 正義　委員）

佐藤　誠　会員（10 月 12 日生まれ）
松崎　弘昭　会員（10 月 7 日生まれ）
河野　忠　会員（10 月 26 日生まれ）
吾妻　学　会員（10 月 3 日生まれ）

★10 生まれの会員の皆様、お誕生日おめでとうございます。

因みに”佐藤 誠”会員は、福島南ＲＣ最高齢者（９３歳）です。いつまでもお元気で♡

※松崎会長から皆様に【*似顔絵入り特製カレンダー*】がプレゼントされました。

◆ガバナー補佐スピーチ（県北第一分区ガバナー補佐　廣澤 俊樹 様）

まず始めに「９月１８日に県北第一分区ガバナー歓迎晩餐会が実施されましたが、後日石黒ガバナーが各所での会議、セミナーにおいて、この晩餐会が非常に整然としてスマートであったとの評価をされていました。これは、言わば福島南ロータリーの運営がスマートであったということです。他の分区の運営は、懇親であり、このコロナの時期危うい部分がありました。これから、ＩＭ、新会員オリエンテーション、来年には合同新年会が予定されています。ＩＭでは懇親会は実施しませんが、今後実施するのであれば、アクリル板の仕切りを用意し、注ぎ回りはしないことを徹底することを各クラブの会長に約束をしていただきました。しかし、セレクトンもエルティもアクリル板が不足しており、ここクーラクーリアンテで実施する予定です。さらに合同新年会は、２００～３００名の規模になるため、１会場では無理があるため、上下階 2 会場に分け、サブ会場にスクリーンを用意する必要がある。」との報告をいただきました。

次にロータリーの公共イメージ、ＰＲについてお話をいただきました。

２５３０地区の民友・民報新聞に隔週ＱＲコード「ろーたりーってなんだろ？」という掲載があることを報告され、ロータリーの成り立ちや活動が６００秒のアニメで解り易くなっており、「自分たちの友人になって欲しい、この活動を一緒にやらないか」という時に利用していただきたいとのこと。廣澤ガバナー補佐には、この時期大変必要かつ貴重なスピーチをいただきました。

◆菊池幹事報告

日本のロータリー100 周年の記念切手が発売されました。